

# 近代化遺産周遊バスツアーを運行します

## 1. ツアーの概要

舞鶴若狭自動車道全線開通、北陸新幹線金沢開業を機に、敦賀市・南越前町にまたがる、歴史・文化的価値のある旧北陸本線隧道群(※)をはじめとした近代化遺産や、観光地を巡るツアーバスを運行します。昨年開通したホノケ山トンネルを通ることにより回遊性が向上し、魅力ある観光資源をつなぐことで滞在時間の長期化を図ります。

往時の写真と現地を見比べてもらったり、復刻駅弁を昼食とするなど、当時を思い出させる演出を随所で行います。

※旧北陸本線隧道群とは・・・昭和37年に現在の北陸トンネルが開通するまで、旧北陸本線の敦賀～今庄間で利用されていた、全長1,200mの山中隧道を初めとする11のトンネル群です。



## 2. 日程等

出発月	出発日
7月	22日(火)、26日(土)、27日(日)、31日(木)
8月	22日(金)、24日(日)、28日(木)、30日(土)
9月	13日(土)、21日(日)
10月	4日(土)、12日(日)

ツアー実施事業者 京都新聞企画事業株式会社

ツアー申込先 京都新聞旅行センター (TEL075-256-2233)

回数 計12回(7月～10月)

旅行代金 5,980円(京都・滋賀からの乗車)  
4,980円(敦賀からの乗車)



## 3. ツアーコース

コース
集合(敦賀駅)——榎曲隧道——〈旧北陸本線隧道群〉——杉津PA——山中スイッチバック・隧道内をウォーク 山中信号場跡——今庄宿 昼食と散策——〈ホノケ山トンネル〉——北前船主の館—— 〈しおかぜライン〉——敦賀港・鉄道資料館、人道の港ムゼウム(※1)——解散(敦賀駅※2)

※1「ムゼウム」はポーランド語で資料館を意味します。  
※2 京都・滋賀乗車の方は京都・滋賀で解散します。

- ・ 旧北陸本線の鉄道や往時の歴史に詳しい地元のボランティアが、ガイドとして見どころを解説します。
- ・ 昼食は当時の駅弁を再現した復刻弁当です。掛け紙も当時のものを再現します。
- ・ 今回のツアー参加者にお渡しするお土産も、旧北陸本線の歴史にまつわるものをご用意します。

# 近代化遺産周遊バスツアーの主な見どころ



**⑥北前船主の館右近家**  
近代以前に北前船主を多く輩出した河野浦の繁栄をうかがい知ることができます。



**ホノケ山トンネル**



**⑤今庄宿**  
旧旅籠「若狭屋」で昼食後、ガイドさんの案内で周辺の散策を楽しめます。



**⑦敦賀港**  
敦賀鉄道資料館・ムゼウムにて、欧州への連絡口であった敦賀港・敦賀駅の歴史や、人道の港としての歴史に触れることができます。



**④大桐駅**  
当時の駅のホームがそのまま残されており、その当時の様子を思い起こすことのできる場所です。



**②杉津PA**  
絶景と言われた旧杉津駅付近からの眺めをご覧ください。



**③山中スイッチバック・山中信号場跡**  
日本一の難所と言われた敦賀～今庄間を乗り越えるためのスイッチバックの仕組みを解説します。



**①櫻曲隧道**  
当時の雰囲気を楽しみながら約100mの隧道をウォークします。